



ダイヤモンド
シティ
小美玉
見つける。
みがく。
光をあてる。

もっと小美玉を語りたくなるマガジン

2022年
May

5

広報

おみ たま

第194号

contents

新市長就任のごあいさつ	2-3
[特集] 健康寿命をのばす	4-9
気になるあのひと	10
わだい	11-14
TOPICS	15-18
4コマ小美玉暮らし	20

Special Feature

健康寿命をのばす!



市民の皆さまとともに 小美玉新時代へ

広報
おみたま
第194号

今月の表紙



佐渡ヶ島出身の同級生だという後藤敏彦さん、正子さん夫妻の健康づくりは、仲間たちと励む杖道じょうどうと日課の散歩。散歩は、近所の子どもたちと毎朝、学校へ向かうバス停まで歩くそうです。ほかにも市社会福祉協議会のふれあい・いきいきサロンのひとつ「第三東宝サロン」の運営を担っており、年齢問わず、3世代が揃う交流の場を作っています。

➔特集記事は4～9ページ

この度の市長選挙におきまして、市民の皆さまの温かいご支援とご支持をいただき、令和4年4月30日より小美玉市長として市政を担わせていただくことになりました。

改めて身の引き締まる思いであり、市長としての役割と責任の重さを心に受けとめ、期待と信頼にお応えすべく、決意を新たにしているところでございます。これまで県議会議員として培った経験、知見をもって、新しい市政、開かれた小美玉の実現に向け、市民の皆さまとの対話を重視し、全力で市政運営に取り組んでまいります。

さて、新型コロナウイルスが猛威を振るい、収束の兆しが見えない中、日々医療の最前線で尽力いただいております医療従事者や感染症対策に従事される方々に、心から敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。新型コロナウイルスの影響は長期にわたり、

市民の皆さまの不安を増大させ、生活を疲弊させており、引き続きその対策を最優先に取り組んでまいれる所存でございます。

あわせて、先人が築きあげた小美玉の歴史とその魅力を継承し、多くの方々にわがまちへの愛着と誇りを深めていただけるように、そして、安全安心な生活を維持できるまちづくりに向け、さまざまな施策に取り組んでまいりますので、これまで以上のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまのご多幸を心より祈念申し上げます。小美玉新時代へ向け、住民福祉の向上に一意専心で取り組むことをお誓いし、就任のあいさつといたします。

小美玉市長

鳥田 幸三

しまだ こうぞう

鳥田 幸三 市長 任期：令和4年4月30日～令和8年4月29日

主な経歴

昭和36年2月1日生まれ

法政大学 法学部政治学科 中退

美野里町議会議員 平成9年8月1日～平成18年3月26日

小美玉市議会議員 平成18年3月27日～平成18年9月30日

平成19年12月1日～平成22年9月30日

茨城県議会議員 平成23年1月8日～令和4年3月7日

4月30日
就任

小美玉市長

島田 幸三



新市長の施政方針

→広報おみたま6月号で詳しくご紹介します

